第４１期生（２年）・第４２期生（１年）　　必修講座履修計画表（前期）

○：１年　　☆：２年　　（令和元年１０月～令和２年３月）　　草 津 校

月	日	曜	学年		午前　１０：００～１２：００			午後　１：００～３：００		
			１	２		テ　ー　マ	講　　師		テ　ー　マ	講　　師
10	１	火	○	☆	D	入　　学　　式	（事　務　局）			
	4	金	○		D	オリエンテーション	（事　務　局）	D	オリエンテーション	（事　務　局）
	11	金	○		A	アイスブレーキング 地域を見つめなおす！ ～心ほぐしと自覚覚知～	龍谷大学 非常勤講師 扇　田　　宗　親	D	クラス活動	（事　務　局）
	16	水		☆	C	課題学習ガイダンス	（事　務　局）	C	課題学習講義 ～ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ手法～	滋賀県立大学 客員准教授 森　　川　　稔
	25	金		☆	C	課題学習　　～ クループ分け、テーマ設定～				（事　務　局）
11	１	金	○	☆	D	クラス活動		D	各種委員会活動日	
	15	金	○	☆	A	福祉用具で生活圏の拡大	滋賀県社会福祉協議会 副課長 谷　　佳　　代	B	明智光秀の生涯 ～2020年大河ドラマ「麒麟がくる」によせて～	長浜市　市民協働部 学芸専門監 太　田　　浩　司
12	6	金	○	☆	C	高齢者の交通安全 ～自分の身は自分で守る～　危険予測トレーニング（KYT）	滋賀県警察本部 交通部　交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふ れ あ い チ ー ム	B	滋賀県の気象特性と防災情報 ～自分の命は自分で守る～	彦根地方気象台 加　藤　　真　司
	13	金	○	☆	A	人権学習		A	行動することの大切さ ～障がいを持ち、感じる事～	パラスポーツ メッセンジャー 清　水　　千　浪

月	日	曜	学年		午前　10：00～12：00			午後　1：00～3：00		
			1	2	テーマ		講師	テーマ		講師
1	17	金	○	☆	C	地域でともに暮らす人として ～滋賀県に暮らす外国人住民と滋賀のこれからについて考える～	公益財団法人 滋賀県国際協会 副主幹 光田　展子	B	びわ湖のおいたちとそこにいた太古の動物たち	滋賀県立琵琶湖博物館 館長 高橋　啓一
	31	金	○	☆	A	こころの健康 ～こころのSOS ～ストレスとの付き合い方～	ふぉりせ心理ストレス相談室　代表 宮脇　宏司	C	高齢者を狙った悪質商法の手口と対処法 ～賢い消費者になりましょう～	滋賀県消費生活センター 消費生活相談員 井関　真子
2	14	金	○	☆	A	子どもの貧困における居場所つくり ～未来の子ども・若者のために何ができるか？～	特定非営利活動法人こどもソーシャルワークセンター 幸重　忠孝	D	クラス活動	
	28	金	○	☆	C	本の魅力　自分史の書き方	株式会社大垣書店 平野　篤	A	動物との暮らし三方よし ～人と動物との共生社会を目指して～	滋賀県動物保護管理センター 次長 佐野　哲也
3	6	金	○	☆	A	高齢期を楽しく過ごすために ～エンディングノート私の整理帳～	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会 森野　道代	B	微生物が世界を救う ～健全な土から健康な腸まで～	認定NPO法人 自然環境復元協会 副理事長 村上　宜雄
	13	金	○		C	地域活 ガイダン			り活動 まちづくり	住みよいまち＆絆 研究所　代表 奥野　修
	27	金	○	☆	B	近江の文学 近江関連の万葉集と小倉百人一首	近江の文学 道先案内人 いかい　ゆり子	C	アイマラ民族のミゲルが感じた日本とボリビアのつながり、そして違い	リマミゲル 浦田　浩美

コロナウイルス感染拡大防止の観点から休校

＊上記以外に「ボランティアの日」の必修講座が(前期･後期通して)1日あります。
日程・場所は「ボランティアの日」委員会にて決定します。

学習領域	分野記号	学習分野
人間理解	A	福祉、人権、健康、保健、安全、仲間づくり、家族
郷土理解	B	自然、歴史、文化、芸術、自然保護、環境保全、まちづくり、地域振興
社会参加	C	政治、経済、社会、国際理解、生涯学習、ボランティア（地域活動体験学習等）、自己実現
学校行事	D	オリエンテーション、入学式、卒業式、学習成果発表会、ニュースポーツ大会、自主活動、ボランティアの日、その他